

鉄道ピクトリアル

2016年8月号 Vol.66 No.8 通巻No.920

＜特集＞ 東京圏民鉄のダイヤ改正

■表紙 東急線を行く西武鉄道6000系「Fライナー」……………焼田 健

妙蓮寺—白楽 2016-6-3

キヤノンEOS5D Mark II EF100-400mm F4.5-5.6 L IS 絞り f6.3 タイム1/400 ISO200

■グラフ

もっと速く、もっと便利に（1～8ページ）

河原慶明・関 周一・杉崎健一・進藤 匡・千代村智之

……………雙木貴之・太田正行・大里信之・焼田 健・斎藤幹雄

山口大助・編集部

*

京浜急行電鉄 ダイヤ改正と最近の動き ……………京急同趣会… 33

東急 近年におけるダイヤ改正の話題から…写真：岩永伸一ほか… 38

小田急電鉄 2016.3.26ダイヤ改正 ……………写真：長内 宏ほか… 42

京王線2015年9月25日改正の昼間帯ダイヤ ……構成：高瀬智嗣… 44

相模鉄道 近年のダイヤ改正 ……………構成：大里信之… 48

*

小田急2200系、1300形の消えた頃(3) ……………長内 宏… 46

Pictorial Color Gallery 峠越えと海沿いの道 ……………中村 哲也… 73

〔JR四国7200系/JR東日本快速「レトロふくしま花見山」号
運転/台鉄「京急ラッピング電車(京急彩繪列車)」運行/
西武鉄道「SEIBU KPP TRAIN」運行開始/鞍馬山鋼索鉄
道ケーブルカー運行再開ほか 76
78・79

関東鉄道「のんびり乗車会&DD撮影会」開催 ……………大里 信之… 77

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) …………… 80

阪急電鉄のヘッドマーク 2015年度版 ……………竹内 宗隆… 88

神戸電鉄ダイヤ改正 ……………米倉裕一郎… 91

マレーシア ボルネオ島のキハ8500系 ……………斎藤 幹雄… 92

■本 文

今月の話題：東京圏民鉄のダイヤ改正 ……………編 集 部… 9

東京圏民鉄のダイヤ事情 ……………富井 規雄… 10

2015年度 東京圏大手民鉄のダイヤ改正概観 ……………斎藤 幹雄… 22

東武アーバンパークライン 東武鉄道野田線の急行運転
……………飯田 宏明… 49

相模鉄道 近年のダイヤ改正 ……………大里 信之… 56

*

鉄道の話 ……………編 集 部… 32

東京圏における今後の都市鉄道のあり方 ……………佐藤 信之… 62

5月のメモ帳 …………… 72

ミャンマー国鉄の日本製客車 —1978・79年度輸出車— …増田 理人… 93

山陽電気鉄道6000系 ……………眞田 政裕… 96

静岡鉄道 A 3000形 ……………石上 利晃…102

平成28年度 JR各社の事業計画 ……………編 集 部…108

マレーシア ボルネオ島のキハ8500系 ……………斎藤 幹雄…114

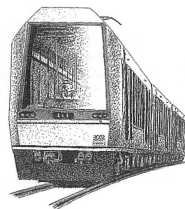
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(18) 有馬線 ……………白土 貞夫…118

読者短信・情報ファイル ……………120

後部車から ……………124

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

東京圏民鉄のダイヤ改正

大都市圏における鉄道各社の輸送サービスは、総体的にレベルアップが図られ、半世紀前には想像もできなかったような施策が実現するなど、大きく様変わりしつつある。そうした輸送サービスの状況を、本号では東京圏民鉄の最近のダイヤ改正を例として概観してみたい。

振り返ってみると、戦後～1970年代にかけては通勤・通学需要が急増し通勤混雑が社会問題に発展するほどであった。東京都心を結ぶ民鉄各社は輸送力増強に追われたが、需要の伸びが上回って改善は一向に進まなかった。1980年代以降になると通勤圏の遠距離化も拡大し、「快適通勤」実現への取り組みが本格化し、全員着席列車の導入、相互直通運転を含めたシームレス化などが提唱されるとともに、増強一辺倒の施策から、具体性のある多様な改善策が打ち出され、ゆとりのある社会の実現に向けた輸送サービス向上の取り組みが本格化していった。

こうした輸送の実態を理解するうえで、ダイヤ構成を考察することは、趣味的にも、また一利用者としても意義のあることである。鉄道のネットワーク整備は進み、相互直通運転も近年は飛躍的に拡大して、各社の輸送方針に基づくダイヤ構成は技術・研究の成果とともに、考え抜かれたいっそう高度な利便性を確保したものへと進化しつつある。かつては、通勤・通学のラッシュ輸送が改善の中心であったが、最近では早朝や深夜帯、また少子高齢化などの社会状況を背景とした新たな需要創出に向けて、昼間帯のダイヤ構成にも多大な工夫が盛り込まれている点も見逃せない。とはいえ、一方でダイヤ乱れの増加など、近年の輸送をめぐる課題も多く、その改善を目指して各方面で検討がなされており、その展開が注目されるところである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan